

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Apple Junior 淵野辺教室（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	2025年3月15日 ～ 2025年4月10日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数)	9人
○従業者評価実施期間	2025年3月15日 ～ 2025年4月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団プログラムなど療育自体	子供たちが興味深く参加できるプログラムなど、スタッフの間で日々検討を行っている。	特に新しいスタッフに対するOJTや研修など療育の質を高める取り組みが必要。
2	スタッフの習熟度	さまざまな理由でスタッフが変更になることがあるが、主軸となるスタッフが横山台に異動することにより、全体的にレベルが上がってきている。	これまではスタッフの異動・退職が多かったが、今後はメンバーを変更せず、運営を安定させていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部連携全般（病院、地域住民・地域子ども）	地域との連携がまだ弱く、外部＝自己完結しない取り組みは不足している。	今年度はスタッフの入れ替えが多く、新しい取り組みがなかなかできなかった。体制面の課題が解決した為、来期は取り組んで行きたい。
2	非常時の対応に関する評価が低い	非常食の充実など必要な課題はあるが取り組み自体は実施している。情報開示・伝え方なども弱く、正しく理解されていない部分も大きい。	非常時の対応について、定期的な情報共有、教室内掲示、集団プログラムの実施回数増加など情報伝達に努める必要がある。
3			